DERWENT-ACC-NO: 1992-052294

DERWENT-WEEK: 199207

COPYRIGHT 1999 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Liquid crystal panel display unit - controls liquid crystal panel drive

voltage with signals of sawtooth wave form, to avoid variation of

voltage-luminance NoAbstract Dwg 1/10

PATENT-ASSIGNEE: HITACHI LTD[HITA]

PRIORITY-DATA: 1990JP-0096436 (April 13, 1990)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO PUB-DATE

LANGUAGE PAGES MAIN-IPC

➤ JP 03294822 A December 26, 1991 N/A

APPLICATION-DATA:

A 000 N/A

PUB-NO APPL-

APPL-DESCRIPTOR

APPL-NO

APPL-DATE

JP03294822A N/A

1990JP-0096436 A

April 13, 1990

INT-CL_(IPC): G02F001/13; G09G003/36; H04N005/66

ABSTRACTED-PUB-NO: EQUIVALENT-ABSTRACTS:

DERWENT-CLASS: P81 P85 T04 W03 EPI-CODES: T04-H03C2; W03-A08B;

TIX:

Liquid crystal panel display unit - controls liquid crystal panel drive voltage with signals of sawtooth wave form, to avoid variation of voltage-luminance NoAbstract Dwg 1/10

TTY

LIQUID CRYSTAL PANEL DISPLAY UNIT CONTROL LIQUID CRYSTAL PANEL DRIVE VOLTAGE

SIGNAL SAWTOOTH WAVE FORM AVOID VARIATION VOLTAGE LUMINOUS NOABSTRACT

05/07/2001, EAST Version: 1.02.0008

19日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-294822

®Int. Cl. 5 識別記号 庁内整理番号 G 02 F 505 1/133 7634-2K G 09 G H 04 N 3/36 8621-5G 5/66 102 6722-5C

❸公開 平成3年(1991)12月26日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全6頁)

60発明の名称 液晶パネル表示装置

> ②特 願 平2-96436

@出 願 平2(1990)4月13日

@発 明 者 Ш 俊

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作

所家電研究所内

個発 甲 明 者 展 明

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作

所家電研究所内

@発 明 者 佐 圖 Ξ 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株式会社日立製作

所家電研究所内

株式会社日立製作所 创出 頣 人

東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地

倒代 理 弁理士 小川 勝男

外1名

明

1. 発明の名称

液晶パネル表示装置

- 2. 特許請求の範囲
 - 1. 被晶パネルを表示パネルとした液晶パネル表 示装置において、被晶パネル駆動電圧を垂直走 査に同期した、ほぼノコギリ状波形、水平走査 に同期した、ほぼパラポラ状波形、あるいはそ れらを組み合せた波形の信号で制御したことを 特徴とする被晶パネル表示装置。
- 3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、高画質な被晶パネル表示装置に係り、 特に被晶パネルの各部を見る角度の差によるコン トラスト劣化に好適な補正手段に関する。

〔従来の技術〕

従来より、被晶パネル表示装置において、上下 方向位置から液晶パネル面を見ると、表示画面が 白っぽくなったり、反転したりするなどのコント ラスト劣化現象が起こる。

特開昭63-142387号は、被晶パネル表 示装置を用いた旅客輸送機内システムにおいて、 上記問題を解決したものである。飛行機、旅客列 車等の座席の背もたれの背後面に被晶パネル表示 装置を取付けて、後部席の乗客がTV画像を楽し んだり、或いは必要な情報を得るようにした旅客 輸送機内表示システムにおいて、座席背もたれは 通常はリクライニング式になっているので、前席 のリクライニング角度によって後席乗客の視角が 変化し、画質劣化が生じていた。

そこで、特開昭 6 3 - 1 4 2 3 8 7 号は、背も たれ部のリクライニング用の回転輸に可変抵抗を 取付け、リクライニング角度を検出し、それによ り、被品パネル駆動電圧を制御することにより、 視角がリクライニング角度によって変化しても、 画像輝度を自動制御して画質劣化を対策したもの である.

(発明が解決しようとする課題)

上記従来技術は、背もたれ部のリクライニング 角度によって変化する視角についてのみの補正手 なり、画面を見ると画面の上側は白っぽくなり、 下側は十分な明るさが得られていない画面となり、 パネル周辺部で画質劣化が生ずる。また、 粧品パ ネルが大画面になる程、パネルの各場所の視角が さらに大きく変化し、電圧 - 輝度特性の変化も大 きくなり、上記問題は顕著に現われてくる。

以上のように従来技術は、例えば画面中央部1 点の視角についての画質補正手段であり、画面全 面については十分な補正手段とは言えない。

本発明の目的は、被晶パネルの表示画面全面に ついての補正手段で、特に大画面の被晶パネルに 有効な画質補正手段を提供することにある。

(課題を解決するための手段)

上記目的は、液晶パネル駆動電圧を垂直走査に 同期したノコギリ状波形、または水平走査に同期 したパラボラ状波形、あるいはそれらを組み合せ た波形の信号で制御することにより達成される。

(作用)

上記のように、被晶パネル内各場所における視 角依存性に応じて、被晶パネル駆動電圧を変える

第2図に示すように、被晶パネル中央部 A 点では視角が θ _λ = 0°であるが、上端部 B 点では θ _β でパネル 2 を下から見上げる形となり、下端部 C 点では θ _cでパネル 2 を上から見下げる形となる。つまり、同一画面を見る時でもパネルの各場所によって視角は変化している。

ことによって、被晶パネル内各場所の画面視角に、 よる電圧 - 輝度特性のばらつきを少なくすること が出来、表示画面全面について画質を補正し、均 - なコントラストで表示することが出来る。

〔実施例〕

以下、本発明の一実施例を第1図により説明する。第1回は本発明の第1の実施例である被品パネル駆動電圧制御回路のブロック図を示す。第1図は輝度/クロマ処理回路1、加算器3,4,5、増幅回路6,7,8、ノコギリ状波形あるいはパラボラ状波形の信号発生回路9を示す。

第6図は、前記第1図中の信号発生回路9で形成する信号波形を示しており、11は垂直走査に同期したノコギリ状信号、12は水平走査に同期したパラボラ状信号を示している。

前記第2回と第3回に示すように、液晶パネル 2の上端部B点の電圧-輝度特性B'は、パネル 2の中央部A点の電圧-輝度特性A'と比べ、輝 度立ち上り電圧Vョ'はVュ'より小さく、駆動電 圧をOVから大きくしていった時、輝度は低い電 圧で立ち上っている。また、パネル2の下端部C 点の電圧ー輝度特性C′は、電圧ー輝度特性A′ と比べ、輝度立ち上り電圧Vc′はV√、より大き く、輝度は比較的高い電圧で立ち上っている。そ こで、電圧ー輝度特性の視角によるばらつきをな くすために、B点の時の駆動電圧部分にはV√、 ーV。′の電圧成分が加わるようにし、C点の時 の駆動電圧部分にはVc′ーV √ の電圧成分が差 し引かれるような前記第6回の垂直同期のノコギ り状信号11を制御信号とする。

第1回において、信号発生回路9で前記垂直同期のノコギリ状信号11を形成し、増幅回路6,7,8の各々の増幅度を開整し、前記ノコギリ状信号11の振幅を調整し、輝度/クロマ処理回路1の出力信号であるR,G,Bの各々の駆動電圧に加算器3,4,5で加算し、液晶パネル駆動電圧を制御する。

このように、垂直走査同期したノコギリ状の制 御信号で粧品パネル駆動電圧を制御すれば、被晶 パネル上の各場所における上下方向の視角の変化

V A の時の輝度 B R A 、 D' において電圧 V A の時の輝度 B R B 、 E' において電圧 V A の時の輝度 B R A の時の D' における電圧 V B を示す。

ここで、前記上下方向の視角を補正するノコギリ状信号11を求めた時と同様に電圧-輝度特性より制御信号を求める。

第4回、第5回において、液晶パネル2の左端 部D点、右端部E点の電圧一輝度D′, E′は、 中央部A点の電圧一輝度特性A′と比べ、輝度の 立ち上り電圧Vъ′, Vェ′は、Vѧ′より大きい。 よって、D, E点の時の駆動電圧部分でVъ′ー Vѧ′, Vェ′ーVѧ′の電圧成分が差し引かれる ような第6回の水平走査に同期したパラボラ状信 号12を制御信号とする。

そして、前記第1図において、信号発生回路9 でパラボラ状信号12を形成すれば、パラボラ状 の制御信号で被晶パネル配動電圧を制御すること になり、被晶パネル上の各場所における左右方向 の視角の変化によって生じる電圧-輝度特性のは によって生じる電圧 - 輝度特性のばらつきを低減 することが出来、表示画面全面について画質を補 正することが出来る。

上記は、上下方向の視角の変化による画質の劣化を補正する手段であるが、被晶パネル上の各場所における左右方向の視角の変化によっても電圧 - 輝度特性はばらついている。

第4図は、被晶パネルを正面から見た時の左、右端部分での視角の変化を示しており、第5図は、前記第4図における視角による被晶パネル駆動電圧一輝度特性の変化を示す。第4図は、被晶パネル2の中央部A点、左端部D点、、右端部E点、目10からA点を見た時の画面視角θω、 D点を見た時の画面視角θω、 E点を見た時の画面視角θωを示す。

第5図は、 θ_A の時の電圧一輝度特性 A'、またその時の輝度立ち上り電圧 $V_{A'}$ 、 θ_B の時の電圧一輝度特性 D'、その時の輝度立ち上り電圧 $V_{B'}$ 、 θ_B の時の電圧一輝度特性 E'、その時の輝度立ち上り電圧 $V_{B'}$ 、前記 A' において電圧

らつきを低減することが出来、表示画面全面について画質を補正することが出来る。

第7図は本発明の第2の実施例である。第7図は本発明の第2の実施例である。第7図は、第1回路のブロック図である。第10回路のブロック図である。第10回路のブロック図である。第10回路のブロック図である。ボラボシの実施例である手段では、おいて生生の路がでは、では、ボーラーとでが、ないでは、ボーラとのでは、ボーラに、ボーラを表が、ボールを表が、ボールのでは、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、まが、ボールを表が、ボールを表が、ボールのでは、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、まが、ボールを表が、まが、ボールを表が、まが、ボールを表が、まが、ボールを表が、まが、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールを表が、ボールのでは、ボールを表が、ボ

第8図は本発明の第3の実施例である液晶パネル解動電圧制御回路のブロック図である。第3の 実施例は、従来技術で説明したリクライニングシート用シートパックテレビに本発明を適用したも のであり、信号発生回路9で垂直同期のノコギリ 状信号、または水平同期のパラボラ状信号ある はそれらの信号を組み合せた信号を形式回路とした信号を出って一つグ角度検出では路が、 出力電圧と加算器13で加算し制御信号として、 出力に、第3の実施例によれば、座席の背もしてのよう に液晶パネル表示装置を取り付けた時でも本発明 の効果を十分に上げることが出来る。

〔発明の効果〕

本発明によれば、被晶パネル上の各場所における視角の変化によって生じる画質劣化を補正する ことができるので、表示画面全面について画質を 補正する効果があり、特に大画面な液晶パネルに 有効である。

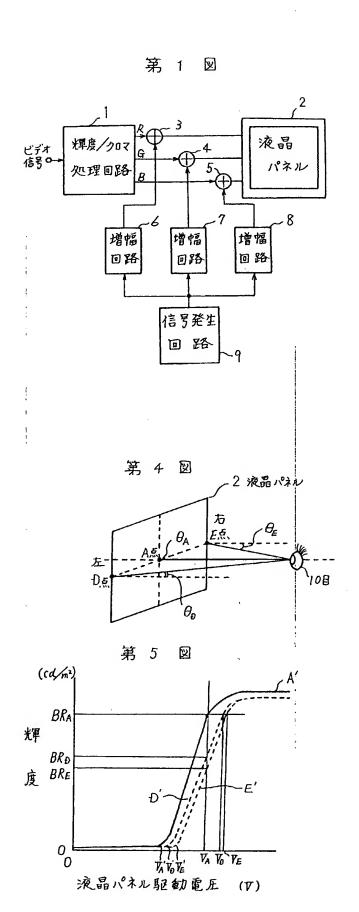
4. 図面の簡単な説明

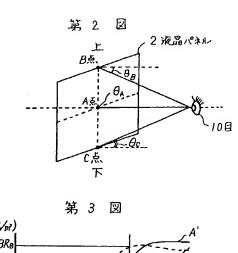
本実施例を用いることにより、加算器が1個です な利点がある。

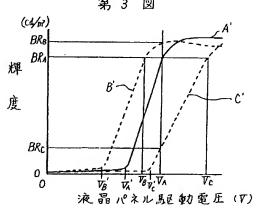
第10図は本発明の第5の実施例である被晶パ ネル駆動電圧制御回路のブロック図である。第5 の実施例は、輝度/クロマ処理回路1中で液晶パ ネル駆動電圧を制御して、画面視角に応じて電圧 - 輝度特性のカーブの傾きを制御するものである。 第10図において、信号発生回路9で垂直同期の ノコギリ状信号、水平同期のパラボラ状信号、あ るいはそれらを組み合せた信号を形成し、増幅回 路21,22に入力し、各々の増幅回路の増幅度 を調整し、制御信号の振幅を調整する。そして、 棚度制御系においては、振幅を調整した前記制御 信号と輝度調整用電圧源19の出力電圧を加算器 17で加算し、輝度/クロマ処理回路1の輝度制 御端子T」に入力する。また、色信号制御系にお いては、前記制御信号と色信号調整用電圧源20 の出力電圧を加算器18で加算し、色信号制御端・ 子丁:に入力する。このようにして、視角を補正 することも可能である。

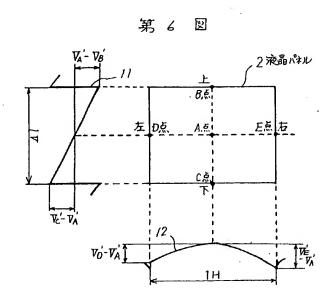
- 1 …輝度/クロマ処理回路、
- 2…液晶パネル、
- 3.4,5,13,15,17,18…加算器、
- 6,7,8,15,21,22…增幅回路、
- 9 … 信号発生回路、
- 11…ノコギリ状信号、
- 12…パラポラ状信号。

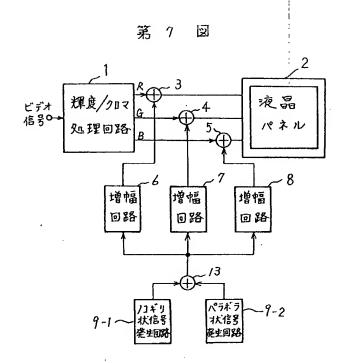
代理人弁理士 小 川 勝 男

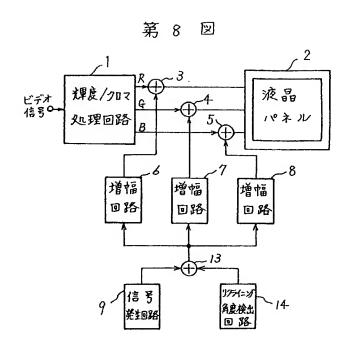


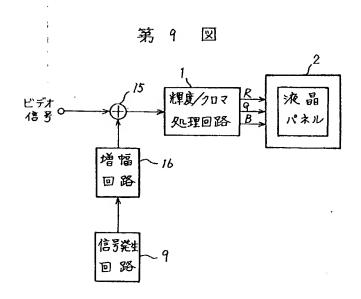


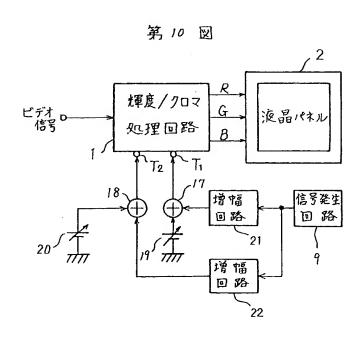












This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS	
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES	
TADED TEXT OR DRAWING	
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING	
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES	
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS	
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS	
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT	
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY	

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.